

新しい「自分発見！」

辰野高校商業科では、商業に関する資格取得や、地域を学習の場とした様々な活動を展開しています。商業科の学習は新しい分野の学習です。そこには新しい自分発見と新しい可能性を見つけることができます。

辰野高校の商業科では「地域で学び、地域に貢献する人づくり」を目指しています。

商業科といえば・・・資格取得

1年生では簿記・情報処理・ビジネス基礎と商業に関する基礎的な知識・技術を学びます。2・3年生ではコースに分かれますが、簿記会計、情報処理・電卓を中心に高度資格取得に挑戦し、社会の変化に対応できる応用力と実践力を身につけます。

商業科で取得できる資格

- 日本商工会議所 簿記 2・3級
- 全国商業高校簿記実務検定 1～3級
- 全国商業高校珠算電卓検定 1～3級
- 全国商業高校情報処理検定 1～3級
- 全国商業高校ビジネス文書検定 1～3級
- 全国商業高校商業経済検定 1～3級



長野県簿記競技大会 団体優勝
全国大会出場しました。

「地域ブランドの開発」

地元、辰野町の米玉堂食品株式会社様のご協力により、信州の美味しいリンゴと米粉を使用したクッキーを開発しました。

商品の企画、パッケージのデザインなど、すべて生徒が行ったものです。このパッケージの印刷は伊那市にある、三洋グラフィック株式会社様で行われ、完成した商品は、県内お土産店などの店頭と並んでいます。

今年度は、新商品「チョコっとサクッとブルーベリー」クッキーを開発しました。

9月からは店頭販売されます。



辰野町商工会企画による「未来経営人」育成事業

辰野町商工会企画による、「未来経営人」育成事業に取り組んでいます。商工会のご支援のもと、商店街の空き店舗をお借りして、喫茶経営を行いました。平成24年は6回、平成25年は9回の営業を実施。商業科開発オリジナル商品の販売や無料の喫茶サービス、さまざまなイベントを生徒が行いました。実際にお店を経営する事の大変さ、働くことの厳しさ、楽しさを学んでいます。



2年生からコース選択・興味関心深めることができます

会計情報マスターコース

簿記・情報を中心とした学習を進め、日商簿記、全商簿記・情報処理・ビジネス文書・電卓・商業経済検定などの1級合格を目指し、進学、就職に対応します。

2年生、日商2級 3名合格 \(\odot\odot\)/!

ビジネスマスターコース

ビジネス、流通系の学習を進めます。販売実習、商品開発、経営体験など地域に出で行く活動を通し、進学、就職に対応する力をつけます。情報処理・ビジネス文書・電卓・商業経済検定の資格取得ができます。

気になる「進路」は?.....

(商業高校からの進路はどうなっているの)

「就職」 地元で活躍する先輩方のおかげで、就職内定率は100%。製造業の現場に配属された後、商業科での資格取得に注目されて、事務職に配属される先輩も多いです。

主な就職先 笠原会計事務所 KOA 春日電機 JA上伊那 米玉堂食品 伊那食品 ユニフレックス 長野ダイハツ など

「進学」 高校時代に取得した資格を活用し大学進学します。大学で学ぶ経営系の学習を高校時代に学ぶことで、進学後の学習の巾がより一層広がります。最近では大月短大に進学後、信州大学に編入した生徒もいました。

主な進学先 神奈川大・日本福祉大・千葉商科大・松本大・諏訪東京理科大・長野県短大・大月短大・松商短大 など

